

「お金」の知識を活かす ライフプラン設計の専門家

ファイナンシャル・プランナー（FP）とは

ライフプラン設計を、専門家の観点から手助けする資格が「ファイナンシャル・プランナー（FP）」です。FPは個人にあったライフプランを設計・提案するために、金融商品・保険・不動産・税金・年金・ローンに至るまで幅広い知識を有しています。

ライフプランという生活に密着した知識が学習できるということで、FP試験は社会人だけでなく、学生や主婦などさまざまな層の方々が学習しています。



大学生のうちにFPを取得するメリット

FPの学習範囲は、特に金融業界の業務に直結する内容が多いため、就職活動において、即戦力としてアピールできます。さらに就職後も、FP資格の取得で得た知識が業務レベルの向上につながり、キャリアアップできます。

またFPの学習では、年金・保険・税金・不動産などさまざまな分野の基礎知識を学習できるので、FP学習後は、宅地建物取引士、社会保険労務士、税理士など、さまざまな資格の学習にその知識を活かせます。

「ライフプラン設計」って何？

FPはライフプラン設計の専門家ですが、では「ライフプラン設計」とは何でしょう？

私たちの人生では、様々なライフイベントが発生します。一例をあげると、結婚・出産・住宅購入などです。これらのライフイベントは、発生するたびににお金が必要となります。



いついつ頃？

そこで、いつどんなライフイベントが発生するか、お金が必要ときに備えて資金計画をどのように設計するかを考えることが「ライフプラン設計」なのです。

「自分はまだ学生だから…」と
思っている方も無関係ではありません。

長期休暇を利用して旅行したい、就職活動にあわせてスーツを買いたいなど、学生生活においてもお金が必要な場面は多数あります。そのためにはどう資金計画を立てるか考えることはとても重要です。ここでもFPの知識は大活躍します。

学生生活をより充実させるために、FPを学習しましょう。

ビジネス・法律

FPの知識はこんなに幅広いジャンルを網羅

コスト	運用	保障
資産の運用や保険等にかかわるコスト(税金)を減らす(抑える)方法についての知識を身につけます。	「金融資産」や「不動産」での資産形成や運用に関する知識を身につけます。	さまざまな年金や保険の種類、その特徴やリスクについて基本的な知識を身につけます。
税金対策 [タックスプランニング] 所得税の仕組み、所得控除や税額控除、また確定申告に関する基本的知識	金融資産運用 [金融資産運用] 金融と経済の仕組みやさまざまな金融商品、各金融商品のリスク管理	年金対策 [ライフプランニングと資金計画] 各種ローンや老後資金の計画、社会保険や年金の給付
相続対策 [相続・事業承継] 相続に関する法令や相続税の仕組みと贈与税との違いなど	不動産運用 [不動産] 不動産に関連するさまざまな法令の基礎から資産としての運用法	保険関係 [リスク管理] リスクの管理や各種保険(生命保険・損害保険)と関連する法令

試験ガイド 難易度 [3級]★★★★★ [2級]★★★★★

受検資格	3級 なし	合格率	3級 74.0%
	2級 下記要件のいずれかに該当すること ①3級FP技能検定の合格者 ②P39のFP試験対策講座(2級/AFP)を受講し、期限内に提案書を提出した方		2級 39.3% (2016年5月検定)
試験内容	学科試験 ①ライフプランニングと資金計画②リスク管理 ③金融資産運用④タックスプランニング ⑤不動産⑥相続・事業承継	試験実施団体	(特非)日本ファイナンシャル・プランナーズ協会 FP広報センター
	実技試験 資産設計提案業務		URL http://www.jafp.or.jp/